

学力向上に向けた取組

函館市立湯川学校

1 課題

- 基礎的・基本的な知識・技能の着実な定着
- 学び方や進んで学習する態度、学習習慣の育成

2 課題解決の具体策

- ①個に応じた指導の充実
- ②意欲を引き出す指導方法の確立
- ③学び方指導による学習習慣化の取り組み

3 取組の概要

①について

- T Tや少人数指導の工夫，改善，充実，ボランティア等の積極的な活用により，特に算数科を中心として一人一人にきめ細やかな指導を行き届かせ，全員がわかる授業の展開を推進してきた。
- 日常的にT Tルームを解放し，休み時間に指導者が常駐して，児童が自主的に補充学習等ができる体制を整え，児童の意欲の喚起と基礎基本の定着に努めてきた。

②について

- 授業での課題提示の工夫により，学習意欲を高めた。
- 朝読書等による読解力や辞書早引きコンクールなどの開催による基礎スキル向上を図った。

③について

- 「学年×10分の家庭学習時間」の推進した。
- 低学年は宿題，高学年は自学学習をと，発達段階に応じた家庭学習を推進した。
- 学年・学級毎の自学メニューによる取り組みを進めた。
- 積極的に取り組む児童の例を提示するなど，意欲化と行動化を図った。

4 成果と課題

- 家庭学習に前向きに取り組む児童が昨年度と比較し，増えてきており，算数科における基礎的基本的な知識・技能の定着が高まっている。
- 家庭学習の習慣化は個人差が大きく，協力を得られない家庭もある。